

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	生活環境コース 専攻	学年	3年
講義日	令和 6年 4月 26日(金) 午前		
テーマ	グループ学習「調査・研究の進め方」		
講師	北尾 進 (環境省・環境カウンセラー)		
<p>講義内容</p> <p>【授業の目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① グループ学習の意義を理解する。 ② グループ学習を進めるうえで大切なことは何かを知る。 <p>【キーワード】</p> <p style="padding-left: 2em;">「視野」「視点」「独自性」「問題意識」「協調」「寛容」「地域社会」「再び学んで・・・」</p> <p>【授業の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 長年にわたってグループ学習に関わってきた経験を踏まえ、グループ学習を意義のある楽しい学習にしていくために必要なこととお話します。 ② 今までのグループ学習の中からいくつかの事例を紹介し、皆さんの参考にしていただきます。 ③ 講義形式で授業をしますが、適宜質疑応答の時間を設けます。 			
講師からのメッセージ			
<ol style="list-style-type: none"> ① グループ学習の中で、今まで気づけなかったご自分の新しい力を見つけてください。 ② 最後まで健康に気を付けて、お互いに手を取り合い心を通わせながら進めましょう。 ③ 最後には共に心地よい達成感を味わいましょう。 			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	生活環境コース	対象学年	3年
講義日	令和6年7月5日(金)		
テーマ	資源循環「アパレルの資源循環をめざして」		
講師	木村照夫 (京都工芸繊維大学・名誉教授)		
講義内容	<p>アパレルの資源循環、サーキュラーエコノミーシステム構築のために、我々一般人(消費者)はどのような行動を起こすべきか? 起こすことができるか?</p> <p>政府、アパレル業界、故繊維業界、自治体、学会(学術団体)、学生たちの取り組み内容の現状を紹介することによって考える機会としたい。また海外の動きとも比較して考えて見る。</p>		
講師からのメッセージ	<p>皆様の家庭に衣服のタンス在庫はどれくらいありますか?</p> <p>一年に何着くらい衣服を購入しますか?</p> <p>捨てられない衣服はどのようなものですか?</p> <p>講義前に調べておいてください。</p>		

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	生活環境コース	対象学年	3 年
講義日	令和 6 年 7 月 5 日(金)		
テーマ	資源循環社会「ゼロウェイストとは」		
講師	海と空の約束プロジェクト 西谷 寛(環境カウンセラー、防災士、潜水士)		
<p>講義内容</p> <p>【授業のねらい】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 身近な環境問題について変遷を知る。 ② 家庭や地域でゴミ問題(資源循環社会形成)にどう関わっていくかを考える。 ③ 資源循環社会について、次世代にバトンを渡すこと(何を伝えるか)を考える。 ④ 国連が進めている SDGsとの関係も考え、学びます。 <p>【授業の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ゴミ問題や環境問題は、どう変わって来ているのかを復習します。 ② ゼロウェイストとは、どのようなことなのかを考え、学びます。 ゼロウェイストを宣言し進めている都市の事例を学びます。 ③ 市民、県民、消費者としてできることを考えてみます。 講師が、市民活動として活動して来て、変って来た事例を紹介します。 ④ 次世代の子ども達や孫たちの世代に何を伝えて行けば良いか、考えましょう。 			
講師からのメッセージ			
<ol style="list-style-type: none"> ① 環境問題は学ぶだけでは何も変わらないと思います。 何を実践するかが大事だと思います。 ② ちょっとしたことでも実践を継続すると変わっていきます。 変わって来た事例をいくつかご紹介します。 			